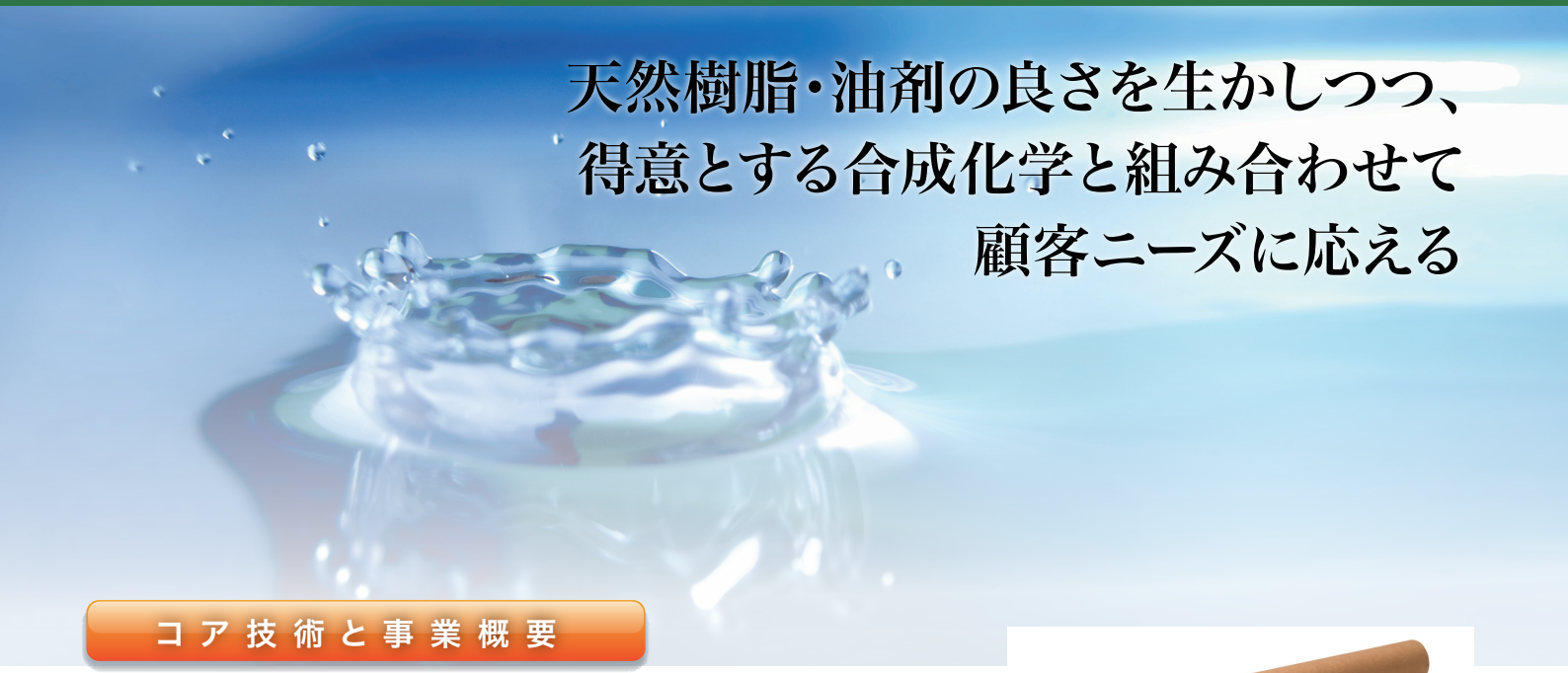
京都グリーンケミカル・ネットワーク　参画企業

株式会社森川商店



天然樹脂・油剤の良さを生かしつつ、得意とする合成化学と組み合わせて顧客ニーズに応える

コア技術と事業概要

株式会社森川商店では、得意とする合成化学と、長年取扱いのある天然素材の知識を生かし、独自製品の製造販売を行ってきました。その一つが紙管製造用すべり剤「スライダー」シリーズです。紙管には、接着剤やすべり剤などの樹脂・油剤が使用されています。すべり剤においては従来、蝋や油が使用されてきましたが熱による発火などの恐れを無くす為、業界としては水性の物を求めるようになってきました。水性でありながらすべり性能を維持するために、ヤシ油を使ったすべり剤を開発しました。これが紙管製造業界で評価され、この分野では株式会社森川商店のすべり剤がシェアのほとんどを占めています。

図1　紙管
紙帯を接着剤で巻きながら管状に巻きつけた「紙管」は、身近なところではトイレットペーパーやラップの芯から梱包用資材などに利用されている。意外にも紙管は日本国内で製造されているものが多く、それは中国からの輸送コストなどを考えると、国内での地産地消の方に利があるため。

注目の新技術・新展開

接着剤やすべり剤などは本来大量生産で安価に供給するというスタイルがとられがちですが、紙管製造業界でも、巻きの際の接着性や滑り性など細かなニーズが出てくるために、自社内で調合配合などを行えることが重要となっています。ヤシ油のスライダーシリーズも、顧客のニーズに応える形で生まれたヒット商品である事から、今後も顧客のニーズに合わせた独自製品の開発を進めていきます。

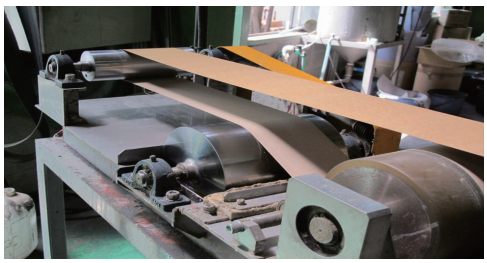


図2　紙帯にすべり剤を処理している過程

企業情報

株式会社 森川商店

慶應3年京都にて絵の具屋として創業。当時は顔料・松煙・墨・膠といった天然素材を扱い、また戦後は合成樹脂や接着剤などの合成化学品にシフト。商社として事業展開してきたが、独自製品を取り扱い他社との差別化を図るために、1976年に宇治に樹脂ブレンド工場を設立。その後、1999年に草津市の馬場工業団地に工場を移転し、商社機能と製造業との両輪で事業を展開している。

創 立　：1868年
資本金　：3000万円
本 社　：京都府京都市下京区堀川通り五条上ル篠屋町76番地
生産拠点：工場(滋賀県草津市)
Ｗｅｂ　：http://www.morikawashoten.co.jp/
Ｔｅｌ　：075-341-8121

取引の多い業界分野

鉄鋼　非鉄金属　石油・素材　電子材料　自動車部品　ファインケミカル　繊維　ガラス・セラミックス　**紙・パルプ**　電力・発電　**塗料・印刷**　化粧品　医療・医薬　食品　畜産農業　バイオ全般　**環境**

業界の位置づけ

川上		川中		川下
基礎製品	＞	誘導品	＞	機能性材料	＞	最終製品

お問い合わせ

京都市産業観光局新産業振興室
〒604-8571
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
電話　075-222-3324
FAX　075-222-3331